

岐阜県職員倫理憲章 中濃家畜保健衛生所実行計画

平成18年7月に発覚した不正資金問題に対する深い反省と再発防止への固い決意とともに、岐阜県職員としての基本理念を示し、平成18年12月28日に制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくために、下記のとおり中濃家畜保健衛生所実行計画を定めます。

令和6年4月1日

- 1 法令を遵守するとともに、自らを厳しく律します。
 - ・ 法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を招くことのないよう努めます。
 - ・ 不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰にでも公平、公正に対応します。

【取組事項】

- 家畜保健衛生関係法規の運用にあたっては、県民の疑惑や不信を招くことがないよう全ての事案に対して常に公平・公正に対応します。
- 納品・納入業者との必要以上の接触を避けると共に、別室などにおいて1対1の対応を避け、事務所応接を利用するなどし、複数の職員と共に対応します。
- 通勤途上や出張時など勤務中はもちろん、勤務時間外においても交通法規を遵守し、交通安全に心がけ、無事故・無違反に努めます。

- 2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政を進めます。
 - ・ 経費の節減を徹底し、最少の経費で最大の効果を挙げるよう努めます。
 - ・ 前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

【取組事項】

- 公用車はもとより、配備された備品は大切に使用するとともに、事務用品の在庫管理の徹底、再利用の促進や、両面・縮小コピーの積極的な活用などにより、事務経費についても一層の縮減を図ります。
- 前例にとらわれることなく、常に新しい視点で事務に取り組み、事務の効率化、合理化を図ります。
- 管理職員による組織のマネジメントを強化し、職員に時間管理の重要性を徹底するとともに、職員間における仕事量の均一化や事務の効率化の促進等により、時間外勤務の縮減に努めます。

- 3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。
 - ・ 専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の修得に努めます。
 - ・ 法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧に業務を進めます。

【取組事項】

- 新聞やインターネット等から業務に関連する情報収集を積極的に行い、毎日収集した情報を職員全員で回覧して情報共有を図ります。
- 全ての職員が、業務に関連した研修会等に年一回以上参加して専門的な能力・知識を習得するなど、常に自己研鑽に努めます。

- 4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。
 - ・ マニュアルを整備するなど、日頃からのチェック体制を確立します。
 - ・ どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

【取組事項】

- 家畜伝染病の発生等あらゆる不測の事態発生時に迅速な情報伝達を図れるよう、所属内の緊急連絡網を整備し、定期的に情報伝達訓練を行います。

○あらゆる情報に常に細心の注意を払い、いち早く不祥事等の危機を察知し、上司への迅速な状況報告と適切な対応により問題発生を未然に防止します。

5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

○問題発生時には、緊急連絡網等の活用により30分以内で全職員への情報伝達を完了し、情報収集・分析や関係部局への情報提供を速やかに行います。

6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくります。

- ・自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくります。
- ・不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくります。

【取組事項】

○職員会議を月一回以上実施し、業務の進捗状況等について職員間の情報共有を図るとともに、課題やその解決方法等について自由闊達な議論を行います。

○良い情報はもとより、不都合な情報こそ上司への報告を速やかに行います。

7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・地域での活動に積極的に参加します。
- ・環境問題などの社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

【取組事項】

○全ての職員が地域活動等(地元の消防団や自治会等の地域活動、ボランティア活動)に参加するよう努めるとともに、それを通して得た「ひとりの県民としての目線」を日々の業務にフィードバックします。

○事務事業の見直しによる仕事量の削減、内部事務の効率化による業務改革などにより、時間外勤務を縮減するとともに、年次休暇等の取得日数を前年度より増加させ、ワーク・ライフ・バランスの意識を高め、職員が地域活動等に参加しやすい環境づくりに取り組みます。

8 県民との対話を大切にし、県民とともに「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組みます。

- ・県政全般にわたる情報を分かりやすく、積極的に公開します。
- ・積極的に現場に出かけ、県民の意見や考えをお聴きし、政策・施策に活かします。

【取組事項】

○中濃家畜保健衛生所のホームページや家畜衛生情報などの広報媒体を活用し、業務内容や各種情報を県民の皆様に適時・的確に提供します。

○「現場主義」と「対話重視」を基本に家畜衛生指導や立入検査等を行い、畜産関係者から聴取した意見・提言を、次年度以降の事業計画立案・予算要求等につなげていきます。

○県民の皆様の要望や苦情等に対しては、真摯に耳を傾け、誠意をもって迅速に対応し、今後の事業内容の見直しや勤務態度の改善等に役立てます。